

備前市施策評価シート

(平成21年度事業)

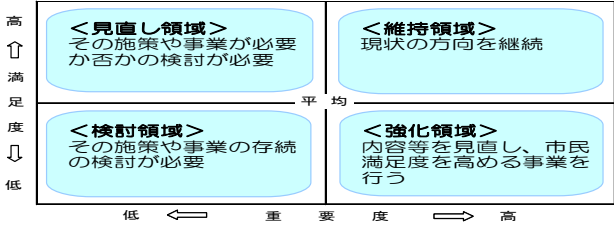
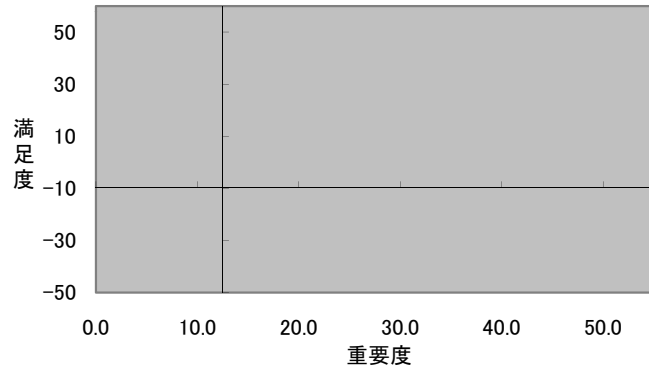
施策名 (小項目)	その他事務管理(議会)	コード	作成者	役職	議会事務局次長
		06-01-09	氏名	金井和字	
			電話	0869-64-1803	
			このシート作成に要した時間		3.0 時間

備前市総合計画の内容から記載する

政策の体系	基本目標(大項目)	健全で自立したまちづくり
	基本施策(中項目)	簡素で効率的な行政運営
① 対象と目的 (誰のために、何のために)	議員が地方分権時代(自己決定・自己責任による地域運営)に対応するとともに、二代表制の中での地方議会議員としての役割を認識し、政策に対する適正な判断や提言を行うことができるようになるため。住民の自治意識が一層向上するよう、その代表者である議員の活動状況を積極的に市民に情報提供することで、議会に対する関心と理解を高めていただくため。	
② 現況と課題 (総合計画から現在の問題点を抽出)	議員報酬・政務調査費への批判、議員定数削減など、議会や議員への批判や意見には、その活動が理解されていない、また、誤解によるものがあることから、市民の皆様には議会や議員の役割を正しく認識していただく必要がある。そのためには、市議会や議員の活動状況や議会意思の決定過程など、持てる情報の公開を進めなければならない。	
③ 施策展開 (総合計画の施策部分から、実施する施策を抽出)	① 議会から発信する情報内容の充実に努め、効率的な伝達手段を模索する。 ② 「市議会だより」で議員報酬の状況・議会活動状況・議案等の賛否状況について広報する。 ③ 議案の審査過程を市民に知らせるため、委員会録を公開する。 ④ 議会に関心を持つ市民(一定の傍聴者)を確保し、さらにその輪を拡大させる。 ⑤ 議員への情報提供を充実させる。 ⑥ 議会や議員に対する市民意識の調査を実施する。	

④市民意識調査による施策の重要度・満足度

調査年度	H19	H20	H21	H22
重要度(%)				
満足度(%)				



調査結果に対するコメント、市民の反応等
 市議会だよりを読んでいただいている市民は64.6%と前年比2.9ポイント上昇しており、年々増加している。しかし、同時に配布されている市の「広報びぜん」には遠く及ばない。今後も議会だより編集委員会へ紙面の工夫などを働きかけ、読んでいただける広報紙となるように努めたい。また、依然として自由意見では「定数削減」「報酬削減」を求める意見が多くある。議員とともに、議会や議員の活動を「市民の皆様にご覧いただく」努力をする必要がある。

⑤ 施策成果指標(基本目標・基本施策・施策意図から設定)

施策に対する成果指標名	単位	過年度実績			評価年度	成果指標の計算式の説明 ベンチマークの説明	目標値	
		H19	H20	H21			H22	H23
成果指標 本会議、委員会情報等議会情報の発信量向上	目標	%	50.0	55.0	55.0	市議会だよりの記事で一般質問記事以外の議会情報提供記事の割合で測る 県内同規模で広報を発行している井原・高梁・瀬戸内・赤磐・真庭・浅口の6市の年平均割合(最高55%~最低19%)	H22	55.0
	実績	%	51.5	51.2	52.2		H23	60.0
	達成率	%	103.0	93.1	94.9		H28	60.0
	ベンチマーク				37.6%			
参考指標① 市議会だよりの頁数の確保	目標	頁	16.5	20.0	20.0	市議会の情報発信量を市議会だよりの年間発行頁数で測る 県内同規模(上記の6市)の1号当たりの平均広報頁数(最高20頁~最低8頁)	H22	18.0
	実績	頁	16.5	19.5	19.5		H23	17.0
	達成率	%	100.0	97.5	97.5		H28	16.0
	ベンチマーク		17.4	15.5	15.3			
参考指標② 政務調査費の透明性の割合向上	目標	%	80.0	80.0	80.0	政務調査費中、案分された経費で根拠が明示されている(透明なもの)割合	H22	80.0
	実績	%	71.4	77.2	76.3		H23	80.0
	達成率	%	89.3	96.5	95.4		H28	100.0
	ベンチマーク							
参考指標③ 本会議傍聴者数の向上	目標	人	200	240	240	年間傍聴者数の推計で議会への関心度を測る 県内同規模の他市(井原・高梁・新見・瀬戸内・赤磐・真庭・美作の8市)の年間傍聴者数(最高309人~最低85人)	H22	240
	実績	人	241	264	187		H23	240
	達成率	%	120.5	110.0	77.9		H28	240
	ベンチマーク		157	181	175			

⑥ 施策構成事務事業の評価

施策を構成する 事務事業	事務事業 評価結果 A~E (高~低)	細事業	事業分類	事業費等(単位:千円,人)									実施への 貢献度 ☆☆☆☆~ ☆	経費の 性質 義務的 経常的 その他	
				平成19年度			平成20年度			平成21年度					
				直接 事業費	人件費	工数	直接 事業費	人件費	工数	直接 事業費	人件費	工数			
1 市議会運営事業		本会議運営事務	法定	48	6,239	0.76	44	5,070	0.64	44	4,283	0.54	☆☆☆☆	義務的	
		委員会運営事務	法定	7	5,312	0.65	9	5,345	0.67	8	4,989	0.63	☆☆☆☆	義務的	
		その他会議運営事務	内部管理	0	268	0.03	0	152	0.02	0	327	0.04	☆☆☆	人件費のみ	
		東備消防組合議会会議運営事務	法定	0	511	0.06	0	403	0.05	0	478	0.06	☆☆	人件費のみ	
2 会議録作成運用事業		会議録作成事務	法定	2,359	3,387	0.42	2,449	1,944	0.25	2,526	2,981	0.39	☆☆☆☆	義務的	
		会議録検索システム関連事務	内部管理	676	75	0.01	623	76	0.01	625	0	0.00	☆☆☆☆	経常的	
		委員会録作成事務	法定	1,274	2,374	0.28	1,445	1,689	0.21	1,577	2,019	0.26	☆☆☆☆	義務的	
		その他会議録事務	内部管理	26	0	0.00	27	76	0.01	62	0	0.00	☆☆	経常的	
		東備消防組合議会会議録事務	法定	0	75	0.01	0	0	0.00	0	152	0.02	☆☆	人件費のみ	
		正副議長秘書事務	内部管理	678	1,167	0.19	325	1,135	0.18	391	1,034	0.18	☆☆☆	経常的	
3 市議会庶務事業		議長交際費事務	内部管理	209	100	0.01	111	0	0.00	108	0	0.00	☆☆	経常的	
		議員報酬・共済事務	法定	158,794	916	0.16	155,218	986	0.13	161,029	758	0.10	☆☆	義務的	
		議員出張管理事務	内部管理	255	57	0.01	184	76	0.01	164	0	0.00	☆☆	その他	
		会議施設運営管理事務	内部管理	202	0	0.00	1,756	299	0.03	0	0	0.00	☆☆☆	その他	
		公用車運行管理事務	内部管理	34	205	0.04	195	158	0.03	82	54	0.01	☆☆☆	経常的	
		各種協議会負担金事務	法定	754	0	0.00	840	0	0.00	733	0	0.00	☆☆☆	義務的	
		議員履歴管理事務	内部管理	0	114	0.02	0	76	0.01	0	0	0.00	☆☆	人件費のみ	
		法制事務	内部管理	0	350	0.04	0	351	0.04	0	596	0.06	☆☆☆☆	人件費のみ	
		請願・陳情等取扱事務	法定	0	225	0.03	0	152	0.02	0	76	0.01	☆☆	人件費のみ	
		職員研修事務	内部管理	333	524	0.07	182	304	0.00	223	303	0.04	☆☆☆☆	経常的	
		その他庶務事務	内部管理	282	3,393	0.47	322	4,938	0.56	302	5,880	0.67	☆☆	経常的	
	この施策に費やした資源(単位:千円,人)				平成19年度			平成20年度			平成21年度				
					176,226	33,177	4.25	175,159	29,988	3.71	178,774	29,968	3.74		

⑦ ⑥以外で、目標達成に必要な新規事業及び連携させる他部署の事業

実施主体	新規に必要な事業・連携が必要な事業	説明・期待される効果
総務部総務課	議会情報の提供環境を充実させる	「広報びぜん」での議会情報提供の紙面協力により、市議会だよりの発行月以外での情報提供が充実できる。
秘書広報係	議長と市長の会合等の公務情報の連携	会合出席等の議長公務について、市長等との連携を図り、公用車等の有効利用を促進させる。
行政係	法制執務での連携	知識、技術面で事務局との連携により、議員立法などへの対応に備える。

⑧ 施策の評価

項目	評価	5:非常に高い 4:高い 3:どちらともいえない 2:低い 1:非常に低い	
		判断理由(なぜ、そのランクと評価したのか)	
1 <成果指標の妥当性> 施策の目的・成果を表現しているか?	3	市議会だよりの情報内容の充実、議員に期待するところが大きい。また、政務調査費透明化についても議員の自律・自浄作用に期待するところが大きい。議会や議員の活動を「市民皆様にご覧いただく」には、議員自ら積極的に市民の理解と関心を高める活動も期待される場所である。	
2 <事業構成の妥当性> 手段は最適か?	4	議員、市民、市長部局のそれぞれへの施策・対応を実施する上で、現時点では妥当なものである。	
3 <施策の有効性> 指標分析、評価年度・中長期の達成見込みは?	3	市議会だよりの情報内容の充実には、議会や常任委員会活動の情報を充実させ、一般質問記事には一定の制限を設け、発行頁数を減らすことで、経費を抑えながら目標達成を目指している。	
本年度(H22年度)取組内容 (課題解決状況)		新聞記者を講師に、広報紙の作成研修会を開催するなど、紙面充実に向け議員と議会だより編集委員の意識改革に取り組んだ。常任委員会の情報提供を推進するため、委員会録のネット公開を開始した。政務調査費の公開内容を充実すべく、支出明細のネット公開を開始し、21年度から書式統一を図っている。	
翌年度(H23年度)取組目標		事務局は、「市議会及び議員の役割と活動に対する市民の理解を得る」を目的とし、引き続き情報の積極的な発信をしていく。また、議員が「透明性の高い開かれた市議会」を常に意識した活動により、市民の関心と理解を得られるよう会派等の活動も含めた支援に取り組んでいく。	
二次評価者コメント		地方分権の推進により、住民代表機関としての議会の役割が量的に増大し、質的にも充実が求められている。そのような状況の中で、開かれた市議会を目指して取り組んでいるところであるが、これからは議員自らが、広く市民に問題点を明らかにし、市民の関心を喚起し、その理解と参加を得ていく努力が最も重要であり、そのためにも、今後更なる支援・事業展開が必要である。	
役職 氏名	議会事務局次長 山口 和夫	基本施策への 貢献度 4 やや高い	

施策名 その他事務管理(議会)

(平成21年度事業)

⑥ 施策構成事務事業の評価

施策を構成する 事務事業		事務事業 評価結果 A～E (高～低)	所 属 長 評 価										施策への 貢献度 ☆☆☆☆ ～ ☆	経費の 性質 義務的 経常的 その他	
			細 事 業	事業分類	事業費等(単位:千円,人)										
					平成19年度			平成20年度			平成21年度				
直接 事業費	人件費	人工数	直接 事業費	人件費	人工数	直接 事業費	人件費	人工数	直接 事業費	人件費	人工数				
4	市議会広報事業		市議会だより発行事務	単市	2,256	2,329	0.27	2,883	1,926	0.21	2,826	2,319	0.25	☆☆☆☆	経常的
			ホームページ更新事務	内部管理	0	863	0.10	0	1,010	0.13	0	986	0.13	☆☆☆☆	人件費のみ
			問い合わせ対応事務	内部管理	0	0	0.00	0	0	0.00	0	0	0.00	☆☆☆☆	人件費のみ
			広告事務	単市	10	0	0.00	0	0	0.00	0	0	0.00	☆	H21終了
5	市議会調査事業		委員会視察事務	単市	2,034	1,067	0.13	2,091	678	0.08	2,063	502	0.06	☆☆☆☆	経常的
			議員政務調査支援事務	単市	5,647	951	0.11	6,114	603	0.07	5,657	625	0.07	☆☆☆	経常的
			資料収集事務	内部管理	348	2,675	0.38	341	2,541	0.35	354	1,606	0.22	☆☆☆	経常的